施 策 分 野 評 価 シ ー ト

1 基本目標・施策分野の名称

基本目標	5	環境にやさしい安全・安心なまち
施策分野	5	自然環境と共生するまち
10年後のめざす姿	狭山丘陵をはじめとする豊かな緑とさまざまな生き物を守り、人と自然が共生するまちとなっています。	

2 施策数値指標

指標名	現状値	実 績				令和7年度 目標値（実績値）
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－
－	－	－	－	－	－	－
説明・コメント						-

3 予算・決算の状況

（単位：千円）

予 算 額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	3,335	3,280	3,505		
国庫支出金	0	0	0		
都支出金	0	0	0		
地方債及びその他の特定財源	1,054	1,055	1,063		
総事業費（計）	4,389	4,335	4,568	0	0

（単位：千円）

決 算 額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	2,758	2,690	3,164		
国庫支出金	0	0	0		
都支出金	0	0	0		
地方債及びその他の特定財源	1,062	1,064	1,076		
総事業費（計）	3,820	3,754	4,240	0	0

施策の評価（分析）

町の豊かな自然環境の魅力を発信するとともに、引き続き、保全活動に伴う環境整備・保全活動を推進されたい。

4 重点施策

担当課	環境課・建設課
基本構想・重視すべき視点	資源を磨き生活の質を豊かにする

施策	1	自然環境の保全と環境整備

年度	【進捗状況】(主な取組等)	【評価・査定】
令和3年度	みずほエコパークは利用者の利便性を図るために、ドッグランの土補充やウッドチップの敷きならし等の修繕を行い、リニューアルしました。また、安全な公園管理の観点から、近年の台風などの自然災害に備えて、ヒマラヤスギ等の強剪定を行った。 生き物が生息しやすい水辺環境を維持するため、町内河川の水質調査を実施した(残堀川4回、不老川3回)。必要に応じて検査項目を見直しつつ、今後も定期的に実施している。 住民からの目撃情報や被害相談に基づき、外来動物の駆除を行った(ハクビシン4頭、アライグマ41頭)。併せて、町内の生態系の維持のため、アメリカオニアザミ等の外来植物の駆除も随時行った。広報、ホームページ、チラシ等で町民にも協力を呼び掛け、今後も対策を継続していく。(環境課) さやま花多来里の郷を令和4年3月18日から4月11日まで開園し、都内などから8,963名の方々が来園された。令和2年度と比較して約1,500名増加し、初めて来園される方も多かった。広報やホームページでのPRの成果が出た。(建設課)	**豊かな町の自然環境の魅力について啓発し、コロナ禍においても来園者数等が増加している事は、ひとつの成果である。環境整備を推進し、町の自然環境、景観を守る事業を奨励する。**
令和4年度	みずほエコパークは利用者の利便性を図るために、園路に定期的にウッドチップを敷きならしている。令和4年度には、枝垂桜の剪定や支柱交換等も行った。また、安全な公園管理の観点から、近年の台風などの自然災害に備えて、ヒマラヤスギ等の強剪定を実施した。 生き物が生息しやすい水辺環境を維持するため、町内河川の水質調査を実施した(残堀川4回、不老川4回)。必要に応じて検査項目を見直しつつ、今後も定期的に実施していく。 住民からの目撃情報や被害相談に基づき、外来動物の駆除を行った。(ハクビシン4頭、アライグマ38頭)。併せて、町内の生態系の維持のため、アメリカオニアザミ等の外来植物の駆除も随時行った。広報、ホームページ、チラシ等で町民にも協力を呼び掛け、今後も対策を継続していく。(環境課) さやま花多来里の郷を令和5年3月17日から4月3日まで開園し、都内などから5,574名の方々が来園された。令和3年度と比較して約3,000名減少した。減少した原因として、カタクリの開花は早かったが、天候の影響で花が咲き続かなかった。そのため、開園も短く来園者も少なかった。(建設課)	**みずほエコパーク、さやま花多来里の郷、六道山公園は、来訪者が楽しめる公園、施設である。引き続き多くの住民が町の豊かな自然環境に誇りが持てるよう、保全活動を推進する必要がある。**
令和5年度	さやま花多来里の郷を令和6年3月15日から4月8日まで開園し、都内外などから8,715名の方々が来園された。令和4年度と比較して約3,000名増加し、長い期間花も咲き続き、新聞にも掲載されたため、初めて来園される方も多かった。広報やホームページでのPRの成果も出た。(建設課)	**さやま花多来里の郷は町の貴重な地域資源である。さらなる磨きをかけるとともに、町が持つ様々な地域資源と組み合わせ、相乗効果が起きる事を期待している。**
令和6年度		
令和7年度		

5 個別事務事業概要

(単位:千円)

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
1	(再掲) ﾘｻｲｸﾙﾌﾟﾗｻﾞとｴｺﾊﾟｰｸの効率的、効果的な運営	環境課	再掲　金額については、５－４環境にやさしい生活の推進、７-４公共施設マネジメントに記載		
			事務事業の概要 エコパークは町民の健康増進、リサイクル及び環境学習を推進することを目的とする。エコパークは、平成17年11月の開園以降、順次整備を進め、日常の管理はシルバー人材センターに委託している。年9回のフリーマーケットの実施、ドッグランを整備するなどリサイクルの拠点として、町内外に広くPRをしている。管理運営に関しては、みずほエコパーク管理運営委員会から意見を聴取し進めている。		
No.	事務事業名	担当	当初予算額	決算額	当初予算額
2	樹木樹林地の保全事業	建設課	4,568	4,240	5,678
			事務事業の概要 「瑞穂町樹木及び樹林地の保存に関する条例」に基づき、町内に広がる樹林地や、市街地に残された大樹や屋敷林を可能な限り保存指定する。また、町の景観の保全並びに緑潤うまちづくりを目指す。		
合 計 額			4,568	4,240	5,678